

教科	成果	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習で音読を取り入れ、家庭の協力を得て評価していただいたことにより、音読が上達し、文章の理解が深まった。 ・文章を書く際に既習の漢字を確かめるときに国語辞典を活用したり、漢字スキルや50問テストを反復練習したりすることにより、漢字が定着した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心をもって話を聞くことができるが、繰り返し出てくる語に着目したり、話の中心にかかわる事柄をメモしたりする技能には課題が残った。 ・自分の文章を見直して、間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりすることについて課題が残った。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・分かる楽しい授業を目指して工夫したことで、児童が意欲的に活動する姿がみられた。 ・朝のスキルアップ学習や家庭でのドリル学習などを通して反復練習をし、基礎的な事項や技能の定着を図り、ほとんどの児童に身に付いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲や知識、基礎的な技能について個人差があり、3年生で身に付けるべきことが身に付いていない児童が少数ではあるがいる。 ・比較的習熟度の高いコースの児童の中にも、基礎的な事項が身に付いていないことがあり、個に応じた指導を要することがあった。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が生物を育てる活動を通して、生物に親しみながら観察することができた。 ・身近な生物の成長の過程を調べ、成長のきまりについての考えをもつことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活体験などを根拠として、自分なりに予想を立て、見直しをもって観察や実験に臨むことができるよう指導が必要である。 ・2つのものを比較しながら、事象の共通点や差異点を理解させていくことが必要である。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号や方位の学習では、カードやカルタを活用した学習に意欲的で、断片的な知識が定着した。 ・単元の導入時に学習の視点を明確にして、社会科見学に行ったところ、ポイントを押さえてメモが取れた。 ・社会科見学及びパンフレット作成、報告会に意欲的であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号や方位の知識をもとに、複数の資料（例：地図と文章）を組み合わせて考えることが課題である。 ・資料から社会的事実を読み取れるが、社会的背景を考察する力は不十分である。 ・用語の意味理解を図る。（例：産地、旬、元号など） ・問題文の意味を理解できるように読解力を育成する。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの音に親しみ、奏法の基本である息の使い方や正しいタンギングを大事にして意識的に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・階名視唱や階名視奏を重ね、旋律の音の動きを意識させて、旋律の流れの中で拍感やフレーズ感を感じ取って演奏したり、身体表現したりできるようにする。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認して、創作活動に取り組めた。 ・自分の発想を大切に集めた材料を生かし、友達のよい表現を取り入れ、工夫して作品づくりに取り組めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と作品を見合い、見つけたよさや感じたことをメモなどで伝える。それにより、新たな発想を広げ、別の材料を加え、飾ったり、合わせ方を工夫したりする場面を設ける。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・目標をもち、粘り強く運動することができるようになった。 ・友達と互いに励ましあい、教え合いながら運動することができた。 ・ルールや約束を最後まで落ち着いて聞くことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の規律を守り、次の行動に素早く移り、整列や集合ができるようにする。 運動に親しみながら、基本的・基礎的な技能を身に付け、体力の向上を図る。